

西野だより

後期学校評価号



京都はくくみ意章

京都市立西野小学校
校長 山田 雅彦
TEL (075) 501-5700

学校評価へのご協力ありがとうございました。皆様のご意見を今後の学校運営に活かしていきます。

児童自己評価

- A・・・よくできている
C・・・あまりできていない
- B・・・だいたいできている
D・・・できていない

	A	B	C	D
授業中、めあてに向かって進んで学習している。	41%	54%	4%	1%
授業中、自分の考えをもてている。	45%	39%	12%	4%
授業中、思ったことや考えたことを発表できている。	33%	35%	28%	4%
授業がわかり、楽しく学習できている。	58%	33%	8%	1%
先生や友達のことを、しっかりときくことができている。	60%	33%	6%	1%
家で宿題や勉強をしている。	69%	27%	3%	1%
学校で本を読んでいる。	36%	27%	28%	9%
約束やルール、マナーを守っている。	52%	42%	6%	0%
掃除や給食などの当番活動を進んでしている。	73%	25%	2%	0%
学校で使う物を大切にしている。	71%	24%	5%	0%
友だちを傷つけることなく、大切にしている。	67%	29%	4%	0%
自分からあいさつをしている。	55%	36%	7%	2%
学校で先生と話している。	49%	33%	15%	3%
家の人と話している。	81%	14%	4%	1%
忘れ物をしていない。	33%	49%	14%	4%
学校で楽しく過ごすことができている。	74%	22%	3%	1%
健康に気をつけている。(早寝・早起き・手洗い・うがい・歯磨き)	52%	41%	6%	1%
好き嫌いせずに食べている。	53%	32%	12%	3%
進んで運動をしている。	61%	27%	10%	2%
安全に気をつけて過ごしている。	75%	24%	1%	0%

学校評価でいただいたご意見をもとに

- ・学習予定表や学校からの情報発信に関するご意見→担任からの連絡は「学習予定表」で行っておりますが、記載ミスがないようチェック体制を整えます。また、ホームページでも各学年の学校の様子をより詳しく伝えられるよう努めます。
- ・家庭学習に関するご意見→家庭学習の量や内容は、学年や習熟度によって異なります。児童にとって過度な負担とならないよう確認し、学力向上につなげられるよう検討します。
- ・部活動に関するご意見→部活動のあり方は全市で検討されておりますが、部活動数を増やすには、指導教員の確保が厳しくなっております。また、本校では令和7年度に体育館リニューアル工事が行われます。体育館部活動の新設は難しい状況です。
- ・児童の人間関係に関するご意見→児童同士の人間関係は、学年が上がるにつれて複雑になります。学校として児童の関係性に目を配りながら、必要な指導をします。ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- ・不登校児童の支援に関するご意見→本校には「不登校支援コーディネーター」が配置されておりますが、増員は難しいのが現状です。学校全体で、児童が登校したくなる雰囲気づくりや声掛けを行います。

以下の分析に関しまして、便宜上「よくできている」をA、「だいたいできている」をB、「あまりできていない」をC、「できていない」をDとして記述いたします。

「授業がわかり、楽しく学習できているか」を問う設問では、約58%の児童がA、約33%の児童がBと答え、約9割を超える児童が「よくできている」「だいたいできている」と答えています。授業中に自分の考えをもち、意欲的に発表したり成果物にまとめたりする様子が増えてきました。今後も、学校生活の基本となる授業改善を進めていきます。

「家で勉強や宿題をしているか」を問う設問では、児童の約69%がAであるのに対して、保護者は約36%、教職員は約13%となりました。児童は家庭でしっかりと勉強をしていると考えているようですが、基礎的な学習の定着には、さらに家庭学習を進めてもらいたいという考えが保護者、教職員ともにあるようです。学校としても、学力向上につながる家庭学習をより一層意識して取り組んでいきます。

「学校で楽しく過ごしているか」を問う設問では、児童の約74%がAと答えています。一日の多くの時間を過ごす学校は、児童にとって心が安らぐ場所であればなりません。また、「楽しい」という言葉の中には、友達と一緒に遊んで楽しかったり、新たな知識を得て楽しかったり、できなかったことができるようになって楽しかったりと、色々な意味が含まれていると思います。今後も学校が児童にとって「楽しい」と感じられる場所であるよう、教職員一同努力を続けます。

「家の人と話しているか」を問う設問では、今回も児童の約81%がAと答えています。児童が充実した生活を送るための基盤は家庭にあります。児童が「家の人に話を聞いてもらっている」と感じているからこそ、学校でも楽しく過ごすことができます。学校においても児童とのコミュニケーションを大切にしていきます。

保護者による外部評価

- A・・・よくできている
C・・・あまりできていない
- B・・・だいたいできている
D・・・できていない
- E・・・わからない

	A	B	C	D	E
子どもは、授業中、めあてに向かって進んで学習している。	29%	57%	4%	1%	9%
子どもは、授業中、自分の考えをもてている。	25%	59%	4%	1%	11%
子どもは、授業中、思ったことや考えたことを発表できている。	21%	49%	18%	2%	10%
子どもは、授業を理解し、楽しく学習できている。	25%	58%	7%	3%	7%
子どもは、先生や友だちのことをしっかりと聞くことができている。	33%	55%	6%	1%	5%
子どもは、家で宿題や勉強をしている。	36%	52%	10%	2%	0%
子どもは、家で本を読んでいる。	10%	18%	44%	28%	0%
子どもは、約束やルール、マナーを守っている。	23%	65%	10%	1%	1%
子どもは、そうじや給食などの当番活動を進んでしている。	38%	46%	2%	0%	14%
子どもは、物を大切にしている。	20%	50%	27%	3%	0%
子どもは、友だちを傷つけることなく、大切にしている。	39%	57%	3%	0%	1%
子どもは、自分からあいさつをしている。	27%	48%	17%	4%	4%
子どもと話をする時間をもっている。	27%	61%	12%	0%	0%
子どもは、忘れ物をしていない。	17%	58%	18%	5%	2%
子どもは、学校が楽しいと言っている。	44%	44%	3%	5%	4%
子どもは、健康に気をつけている。(早寝・早起き・手洗い・うがい・歯磨き)	24%	59%	15%	2%	0%
子どもは、家庭で好き嫌いせずに食べている。	28%	44%	24%	4%	0%
子どもは、進んで運動をしている。	35%	40%	22%	3%	0%
子どもは、安全に気をつけて過ごしている。	38%	56%	5%	1%	0%
学校・家庭・地域が連携して子どもを育てている。	27%	59%	3%	1%	10%
学校は、学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えている。	37%	52%	5%	3%	3%
教職員は気軽に質問や相談がしやすい。	45%	42%	4%	3%	6%

教職員自己評価

- A・・・よくできている
C・・・あまりできていない
- B・・・だいたいできている
D・・・できていない

	A	B	C	D
子どもは、授業中、めあてに向かって進んで学習している。	17%	83%	0%	0%
子どもは、授業中、自分の考えをもてている。	5%	91%	4%	0%
子どもは、授業中、思ったことや考えたことを発表できている。	13%	87%	0%	0%
子どもは、授業を理解し、楽しく学習できている。	13%	83%	4%	0%
子どもは、話し手の方を向いて話を聞くことができている。	22%	74%	4%	0%
子どもは、家で宿題や勉強をしている。	13%	78%	9%	0%
子どもは、本を読んでいる。	17%	61%	22%	0%
子どもは、約束やルール、マナーを守っている。	26%	74%	0%	0%
子どもは、そうじや給食などの当番活動を進んでしている。	30%	70%	0%	0%
子どもは、物を大切にしている。	22%	65%	13%	0%
子どもは、友だちを傷つけることなく、大切にしている。	17%	83%	0%	0%
子どもは、自分からあいさつをしている。	35%	52%	13%	0%
子どもと話をする時間をもっている。	26%	74%	0%	0%
子どもは、忘れ物をしていない。	5%	74%	17%	4%
子どもは、学校で楽しく過ごしている。	35%	61%	0%	4%
子どもは、健康に気をつけている。(早寝・早起き・手洗い)	13%	78%	9%	0%
子どもは、好き嫌いせずに食べている。	9%	87%	4%	0%
子どもは、進んで運動をしている。	9%	87%	4%	0%
子どもは、安全に気をつけて過ごしている。	17%	83%	0%	0%
学校・家庭・地域が連携して子どもを育てている。	18%	78%	4%	0%
学校は、学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えている。	22%	74%	4%	0%
保護者が気軽に質問や相談がしやすいよう関係づくりをしている。	22%	78%	0%	0%